

よく遊び、よく学ぶ。学生は、部・同好会活動も精力的に取り組んでいます!!



オートバイ部 オフロード部会

4/22 2024 ハッピーファンエンデューロレース春

初参戦者3名を含む6名が出席しました。レースに初めて参戦するメンバーは、初心者向けのライディングスクールを事前に受講しました。講師は、全日本トップトライアルライダーの小川選手、柴田選手が務め、有意義なスクール内容で個々のライディングスキルのレベルアップを図ることができました。

■40分プロダクションAクラス 結果

自動車整備科	2年3組 平野 伶伊さん	第3位
自動車整備科	2年2組 清 和さん	第7位
一級自動車研究開発学科	3年3組 阪上 貴之さん	第9位
自動車整備科	2年3組 大場 晶裕さん	第10位
自動車整備科	2年2組 鈴木 蓮さん	第11位

■1時間プロダクションAクラス 結果

自動車整備科	2年3組 銚島 佑介さん	第1位
--------	--------------	-----



エコラン部

6/15 2024 CUB-CUP第2戦

静岡県にある富士スピードウェイ カートコースにて、エコラン部が「2024 CUB-CUP第2戦」へ参戦しました。CUB-CUPとは製造メーカーが“ビジネスバイク”として販売している車両を用いての耐久レースで、第2戦は3時間で競います。本校からはEV化を行ったリトルカブで「電気屋」クラスにエントリー。4名のライダー交替で3時間走りきり、クラス1位となりました。



バドミントン部

6/15 第9回 関西専門学校バドミントン春季大会 交流団体戦

大阪府門真市にある東和薬品 RACTABドームにて、学生3名と職員2名のチームを組み、第9回関西専門学校バドミントン春季大会 交流団体戦へ参戦しました。3校出場し、競技経験年数1か月～8年と幅広い中、経験年数1～3年のホンダ学園は1勝1敗で2位となりました。次回は9月、10月の秋季大会に参戦予定です。



三 接遇マナー研修 一級自動車整備士コース4年生

4月16日(火)～17日(水)、インターンシップに向けての接遇マナー研修を実施しました。インターンシップ先には実際のお客様がいらっしゃいます。周りの全ての人に思いやりの心を表現し伝えることを目標として、何度も練習しマナーを身に付けました。



三 インターンシップ

4月24日(水)～5月17(金)、前期インターンシップを実施しました。学園での実習授業と実際の仕事の現場では、異なるものがあります。お客様のクルマを時間内に仕上げる、汚さない、傷つけない、見積もりや請求書を作成し、作業をお客様にわかりやすく説明する。そして、お客様からお金をいただき、お見送りをする。インターンシップは、仕事の本質を学べるとしても貴重な機会です。

インターンシップ終了後は報告会を実施し、学んだこと、気づいたこと、反省と次回の改善点およびインターンシップ先の企業様の取組み事項などの紹介を発表します。説明力、資料作成力、質疑応答力などが自然と磨かれます。次回の後期インターンシップは10月～11月を予定しております。



三 校外研修

自動車研究開発コース3年生

5月20(月)～24日(金)、校外研修に行きました。目的は、自動車業界の開発・製造系企業への就職を目指す学生達の視野を広げ、今後の学習に取り組む意識の向上を図ることです。

東京都の青山にある「Honda本社」での講話に始まり、栃木県の「四輪開発センター」にてエネルギー・システム領域の講話を聴講させていただきました。また、「ブルーピンググランド(開発車両が走行するテストコース:周回コース・特殊路等)」をバスに乗車し走行し、実際に路面にも降りてコースを確かめてみたりしました。

「ホンダコレクションホール」、「HRC Sakura」、「株式会社オートテックジャパン」、「株式会社シバックス」を見学し、最終日は横浜で開催されていた「人とくるまのテクノロジー展 2024」へ行き、自動車業界各社の最新技術について学びました。



三 自転車講習

自動車整備留学生科1年生

5月17日(金)に和歌山県の紀北自動車学校で自動車整備留学生科1年生を対象とした「自転車講習(座学+コースでの実技)」を実施しました。留学生にとって、日本で自転車を乗るルール、マナーを教わるとても良い機会となりました。また、今回の「自転車講習」の様子は夕方のNHKニュースでも放映されました。

※講習の目的:日本で自転車乗車におけるルールやマナーを身に付け、実践する。在学中の自転車事故をゼロにする。



教職員人事異動のご案内

新任 4月 田中 直樹 教頭 兼 学務室室長

(Honda カスタマーファースト統括部)

異動 4月 西山 忠臣 Honda コーポレート管理本部 (教頭 兼 学務室室長) 宮村 智也 Honda 電動事業開発本部 (一級自動車研究開発学科)

(自動車整備科)

7月 勝沼 敦 退職 越田 勝利 退職 森林 秀朗 退職

(一級自動車研究開発学科)
(学務室)

※()は異動前所属名称

異動 教頭 兼 学務室室長▶ Honda コーポレート管理本部 西山 忠臣



2020年4月にHondaから関西校へ赴任し、赴任当初からコロナ騒ぎで様々な活動が制限され、コロナ対策に翻弄していたのが懐かしく思えます。今までに経験したことがないことを多く学ばせていただき、4年間ではありましたがとても充実し、楽しかった時間を過ごすことができました。

学生の皆さんには、自分の軸はプラズマで色々とチャレンジして、新たな強み弱みを発見してください。現状の環境に依存するのではなく、自ら環境を変えていく「考動できる人」が求められていますので、皆さんも自分の人生を楽しんで下さい、人生は一度きりしかありませんから。

異動 自動車整備科▶ 退職

森林 秀朗

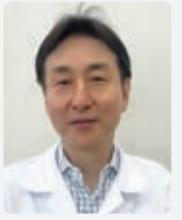


2年間と短い間でしたが、多くの人と触れ合い様々なことを学ばせていただきました。夢でもあった教員の仕事をさせて下さったホンダ学園職員、学生の皆さんに心から感謝しています。

学生の皆さんと一緒に勉強をして、やはり自分も車が好き!また整備をしたい!と思うようになります。私も卒業生の皆さんと同じく4月から自動車整備の道に戻ります。

これからも一緒に自動車業界を盛り上げて行きましょう。

新任 Honda カスタマーファースト統括部▶ 教頭 兼 学務室室長 田中 直樹



Hondaに入社以来、海外のお客様にサービスを提供する業務に携わってきました。世界中で「Hondaを買ってよかった」とご満足いただくことを最大の目標としていました。

このたび関西校に赴任して、キラキラと希望に輝く皆さんの瞳に接し、新鮮な刺激を受ける毎日です。学生の皆さんや保護者様から「ホンダ学園に入ってよかった」と思っていただけるようになることが私の新たな目標になりました。大きなチャレンジですが、皆様とともに歩んでいけることにワクワクしています。どうぞよろしくお願ひいたします。

異動 一級自動車研究開発学科▶ Honda 電動事業開発本部 宮村 智也



電気電子分野の担当として7年間、車体電装から電動PUまで幅広く携わせていただきました。授業や実習を通じ、この分野に興味を持つきっかけをひとつでも提供できたとすれば、私にとってこれに勝る喜びはありません。今後、益々のご発展と学生の皆さんのご活躍を心からお祈りしております。ありがとうございました。

異動 一級自動車研究開発学科▶ 退職 勝沼 敦



約5年間、教員として学生の皆さんと一緒に奮闘してきました。学生の皆さんと触れ合う中で、私自身も新たなことにチャレンジしたいと思う気持ちが大きくなり、今後は現場で働かれている整備士の方々をサポートする仕事に従事します。私も常にチャレンジすることを恐れず成長し続けていきますので、皆さんも夢に向かって頑張ってください。